

会 議 録

会議の名称	第2回 行田市都市再生整備計画事業事後評価委員会
開催日時	令和3年2月4日（木）10時～
開催場所	行田市忍・行田公民館 会議室1・2
出席者(委員) 氏 名	田尻 要 (学識経験者：ものづくり大学技能工芸学部建設学科教授) 吉野 修 (市議会議員：建設環境常任委員会委員長) 根岸幸司 (関係機関：埼玉県行田県土整備事務所長) 宮 晴夫 (市民)
事務局 (担当課)	行田市 総合政策部 企画政策課 環境経済部 商工観光課 都市整備部 都市計画課 建設部 道路治水課 教育委員会 文化財保護課
会議内容	1 開 会 2 あいさつ 3 議 事 (1) 秩父鉄道行田市駅周辺地区都市再生整備計画事業の概要 (2) 秩父鉄道行田市駅周辺地区都市再生整備計画事業の事後評価 (3) その他 都市再生整備計画事業関連に関する事項 「行田らしいまち並みづくりとにぎわい創出基本計画」の中間評価 4 事務連絡 5 閉会
会議資料	①次第 ②様式1 事後評価方法書 ③様式2 事後評価シート原案 ④事後評価に関する説明資料 ⑤都市再生整備計画書（第4回変更） ⑥まちなぎ中間報告書 ⑦まちなぎ報告書概要版（パンフレット）
その他必要 事項	傍聴人 4名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	<p>・ 委員長（田尻委員）が傍聴人の入室を許可し、傍聴人4名入室。</p> <p><u>（1）秩父鉄道行田市駅周辺地区都市再生整備計画事業の概要</u></p> <p><u>（2）秩父鉄道行田市駅周辺地区都市再生整備計画事業の事後評価</u></p> <p>・ 事務局より、秩父鉄道行田市駅周辺地区都市再生整備計画事業の概要及び事後評価について説明。</p>
委員長	<p>今の事務局説明について意見や質問があればお願いしたい。</p>
根岸委員	<p>事後評価に関しては、事業の整備効果が必ずしも指標を大きく改善するに至らなかったということだと思うが、客観的にみて事業のハード面に関しては「いいものが出来た」と認識している。あと、市民のまちづくり活動への参加意識がなかなか上がっていない、ということに対しては、今後もワークショップ等で地域の皆さんへの働きかけを継続していただきたい。</p> <p>なお、全般的にみて設定された数値指標が高い印象があり、クリアするのが難しかったのかとも思う。その点については、改善方針も示されているので、本事業以外も含めて、指標の改善に向けて取り組んでいただきたい。特にハード面に関しては、せっかくいいものを作ったので、今後も永く使えるように維持・管理をしっかりとっていただきたい。</p>
宮委員	<p>指標の改善には至らなかったが、根岸委員と同じく事業としては全体的に「いいものが出来た」という印象がある。</p> <p>一点、質問であるが、改善する事項として掲げている、「市民主体のまちづくり活動の継続・拡大と市民意識の啓発」という点に関して、実際に活動している市民団体や組織に対して、意見を聞くことはできるのか。</p>

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<p>庁内の各部署においてもそれぞれ担当があり、自治会活動や市民公益活動推進委員会等の会議を行って検討している。都市計画課においては、八幡通りに関する景観修景整備に関して、昨年は沿線の建物所有者と年3回意見交換をしながら進めている。</p> <p>今後は、コロナ禍の収束を見据え、具体的な修景整備や沿線のまちづくりに向け、市民参加のもと行政との役割分担も明確にしながら、意見交換等を再開していきたい。</p>
委員長	<p>私の方からの補足になるが、市の地域づくり支援課でも、サポートセンターや活動資金の充実、市民公益活動推進委員会の開催等により、市民主体のまちづくり活動の活発化に取り組んでいる。</p>
吉野委員	<p>整備済みのハード面に関しては経年劣化も見られるので、根岸委員の意見にもあったように、維持管理を徹底していただきたい。</p> <p>また、指標4の観光入込数についてであるが、令和2年度はこのような状況でだいぶ落ち込むと思うが、DMO（観光地域づくり法人）の立ち上げを契機に、コロナ禍収束後の観光施策に積極的に取り組んでいただきたい。</p>
委員長	<p>では、各委員の意見を踏まえ、今後も取り組んでいただきたい。</p> <p><u>（3）その他 都市再生整備計画事業関連に関する事項</u></p> <p>・事務局より、都市再生整備計画事業関連に関する事項として「行田らしいまち並みづくりとにぎわい創出基本計画」の中間評価について説明。</p>
委員長	<p>引き続き今の事務局説明について意見や質問があればお願いしたい。</p>

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
根 岸 委 員	<p>方針2「歴史と文化の薫りが漂う歩きたくなる街並みづくり」の施策の一つとして記載されている電線類の地中化については、埼玉県全体をみてもあまり進んでいないのが現状である。県としても力を入れていきたい事業であるので、対象路線があれば相談していただきたい。</p> <p>また、ユニバーサルデザインによる歩行者空間等の整備に加え、歩行者用の案内版やサインなどの充実にも取り組んでいただきたい。</p>
吉 野 委 員	<p>行田らしいまち並みづくりとにぎわい創出基本計画を策定し、平成26年から相当の事業費を行田の中心部に つぎ込んだ結果、それなりの効果は挙げてきていると思う。</p> <p>一方で、来年からスタートする第6次行田市総合振興計画でもそのような印象を受けるのだが、市域の北側についてはまちづくりの施策・事業があまりない。住民からしてみれば、自分たちの税金を行田の中心部ばかりに つぎ込んでいると感じられているので、そのあたりへの配慮を怠らず、行田市全体に目配りをした上で、施策を実行していただきたい。</p>
委 員 長	<p>各委員のご意見を踏まえ取り組んでいただきたい。ほかにご意見・ご質問があればお願いします。</p> <p>・その他特に意見・質問なし</p>
委 員 長	<p>では、これで審議を終了する。なお、傍聴人については退室をお願いします。</p> <p>・傍聴人退室</p>

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事 務 局	<p data-bbox="421 286 561 322"><u>事務連絡</u></p> <p data-bbox="421 349 1422 506">今後の予定として、本日いただいたご意見を反映させ、事後評価を作成し、今月もしくは来月に事後評価結果の公表、そして国・県への報告となる。</p> <p data-bbox="421 533 1422 689">なお、指標3の中心市街地の人口減少率に関連して、国勢調査結果を反映させる必要があるため、速報値の公表後、令和3年度に事後評価のフォローアップを実施する予定である。</p> <p data-bbox="1353 775 1422 810" style="text-align: right;">以上</p>